

科目分類	一般教養科目 科学の基礎		開講時期	1年	前期
授業科目	生物学				
選択/必修	選択	単位数(時間数)	2単位	30時間	授業形態 講義
担当教員	岩崎 行玄				
メールアドレス	iwasaki@fpu.ac.jp	オフィスアワー	講義後1時間		

授業目的	ヒトは60兆個の細胞から構成されています。細胞が集合した組織（例えば、脳や皮膚）は、組織ごとに、決められた働きをします。ヒトは有性生殖により子孫の個体を作り、ヒト（親）の持つ形質は子供に遺伝します。この授業は、上記のような、生物の基本を学習します。
授業概要	細胞の構造、有性生殖、遺伝、遺伝子の本体、組織の働き、個体の恒常性の維持、刺激受容と応答の順に、生物の基本を学習します。次に、遺伝情報とその発現、遺伝子産物としての酵素・タンパク質、酵素の働きによる代謝を学習します。この学習によって、遺伝子が酵素の設計図で、酵素が代謝パスウェイを円滑に進める働きをしていることが解ります。
授業内容	第1・2回 細胞の機能と構造、体細胞分裂、細胞の分化、組織と器官 第3・4回 有性生殖、減数分裂、発生過程 第5・6回 遺伝、染色体と遺伝子、遺伝子の本体 第7・8回 恒常性、刺激受容と応答、 第9・10回 遺伝情報と発現、形質発現 第11・12回 酵素・タンパク質 第13～15回 代謝（同化と異化） 第16回 期末試験
教科書 参考書等	系統看護学講座 基礎分野 生物学 医学書院 第9版
成績評価 基準・方法	小テストおよび期末試験を実施し、総合的に判定する（100点満点）。 80点以上がA、70～80点未満がB、60～70点未満がC、60点未満を不可とする。
履修要件	なし
留意事項 その他	なし